



2022年4月1日

各位

会社名 セントラル硝子株式会社
 代表者名 代表取締役社長執行役員 清水 正
 (コード4044 東証 第一部)
 問合せ先 経営管理室長 金井 哲男
 (TEL. 03-3259-7062)

特別利益及び特別損失の計上並びに2022年3月期連結業績予想の修正に関するお知らせ

当社は2022年3月期決算において下記の通り特別利益及び特別損失を計上する見込みとなりましたので、お知らせいたします。また、2021年11月1日に公表いたしました2022年3月期(2021年4月1日～2022年3月31日)連結業績予想を、下記のとおり修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

- 特別利益(投資有価証券売却益)の計上について
 コーポレートガバナンス・コードに基づく政策保有株式の縮減、資産効率の向上及び財務体質の強化を図るため、保有する投資有価証券の一部を売却し、投資有価証券売却益として約25億円を特別利益に計上する見込みとなりました。
- 特別損失(株式譲渡損失引当金繰入額)の計上について
 本日別途公表いたしました「特定子会社の異動(株式譲渡)に関するお知らせ」にありますとおり、米国及び欧州子会社の株式譲渡を合意したことにより、株式譲渡損失引当金繰入額として約475億円を特別損失に計上する見込みとなりました。
- 2022年3月期通期連結業績予想の修正
 (2021年4月1日～2022年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 当期純利益	1株当たり 当期純利益
前回発表予想(A) (2021年11月1日公表)	百万円 203,000	百万円 6,000	百万円 8,500	百万円 2,500	円 銭 61.78
今回発表予想(B)	207,500	5,000	9,500	△38,000	△938.98
増減額(B-A)	4,500	△1,000	1,000	△40,500	
増減率(%)	2.2%	△16.7%	11.8%	—	
(ご参考)前期実績 (2021年3月期通期)	190,673	4,064	4,749	1,230	30.40

(修正理由)

売上高につきましては、概ね前回発表に沿った水準で推移し、中国市場における電解液の増加などにより、前回発表を上回る見込みとなりました。営業利益につきましては、全世界的な原材料価格の高騰などにより前回発表を下回る見込みとなりました。また、経常利益につきましては、円安に伴う為替差益、設備及び貯蔵品売却益などが増加し、前回発表を上回る見込みとなりました。親会社株主に帰属する当期純利益につきましては、経常利益の増加、及び上記「1. 特別利益(投資有価証券売却益)の計上について、2. 特別損失(株式譲渡損失引当金繰入額)の計上について」の影響などを織込み、業績予想数値を見直しております。

期末配当予想につきましては、2021年11月1日に公表しました1株当たり37.5円から変更はありません。

※上記の予想につきましては、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づいて作成したものであり、実際の業績は今後様々な要因によって予想数値と異なる可能性があります。

以上